

平成 22 年度再評価対象事業一覧表 (再評価実施後、一定期間 (5~10年) が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)  
 (対象：平成 17 年度再評価実施事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)
6	再評価時点 H17	かんがい排水事業 鳥栖地区 事業主体：県 事業地：鳥栖市	本地区は、水源を小規模なため池と河川水に依存しているため、慢性的な用水不足が生じていた。 このため、基幹事業である国・公団営筑後川下流土地改良事業と一体となって、農業用排水施設を整備することにより、水利用の安定と合理化を図り、農業生産性の向上に寄与する。	全体事業費：42.8 億円 工 期：S60~H22 事業量：管水路 L=17.5km 受益面積：505ha	H16 末進捗率 65% 年平均進捗率 3.3% H16 末完成(管水路) L=11.8km H17 以降(管水路) L=5.7km	○鳥栖市の農家戸数 (農業センサスによる) S55 H12 変動率 総農家戸数 2,413 1,187 49% 経営規模別農家戸数 0~1ha 1,805 808 45% 1~2ha 481 240 50% 2~3ha 83 75 90% 3ha以上 44 64 145%	H19年のかんがい期から受益面積 505haのうち約 340haについて、用水機能の効用を發揮する計画である。 B/C=1.04		再評価実施後 5 年が経過	継続
	現時点 H22			全体事業費：37.8 億円 工 期：S60~H23 事業量：管水路 L=17.5km 受益面積：411ha	H21 末進捗率 97% 年平均進捗率 3.3% H21 末完成(管水路) L=15.7km H22 以降(管水路) L=1.8km	○鳥栖市の農家戸数 (農林水産統計年報による) H12 H21 変動率 総農家戸数 1,187 752 63% 経営規模別農家戸数 0~1ha 808 415 51% 1~2ha 240 216 90% 2~3ha 75 51 68% 3ha以上 64 70 109%	H24年のかんがい期から受益面積 411ha 全域において、用水機能の効用を發揮する計画である。 B/C=1.65	管布設に伴う舗装復旧において、再生材を使用している。	再評価実施後 5 年が経過	
	理由等		本地区は、基幹事業である国・公団営筑後川下流土地改良事業と事業の推進を図ってきたが、施工区間の一部が埋蔵文化財包蔵地であり調整に時間を要したことで事業期間を1年間延伸することになった。			進捗率				

